



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2540

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



CONTENT'S

●表紙	1	●PHF功労者ご紹介、新入会員のご紹介	6
●柳谷ガバナー メッセージ	2	物故会員/ガバナー事務所からのお願い	
●国際ロータリー会長 メッセージ	3	●コーディネーターNEWS	7
●IM開催報告(中区)	4	●5月のRIレポート、3月会員数、出席率報告	8
●米山オリエンテーション報告/奨学生紹介	5	ガバナーより今月のことば、文庫通信	



にかほ市 獅子ヶ鼻湿原「あがりこ大王」 撮影 能代RC 島崎博人会員

国際ロータリー第2540地区
ガバナー 柳谷悦麿

〒016-0825 秋田県能代市柳町9-23 プラザ都内
TEL.0185-74-8586 FAX.0185-54-5060



「青少年奉仕について」

ロータリーの青少年奉仕は指導力養成活動、社会奉仕プロジェクトおよび国際奉仕プロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深め育む交換プログラムを通じて青少年の生活能力を高め、将来の準備をさせるものです。すべてのクラブと地区は、青少年の基本的ニーズ（健康、人間の価値、教育、自己開発）を支援するプロジェクトを実施するよう推奨されています。

プログラムとして次の4つがあります。

①インターアクトクラブ (IAC)

高校在学中の生徒または12歳から18歳まで。地区のクラブが提唱し支援する。
現在159カ国 20,372クラブ 468,556人

②ローターアクトクラブ (RAC)

地域社会または大学を基盤とした18歳から30歳まで。地区のクラブが提唱し支援する。
現在184カ国 10,904クラブ 250,792人

③青少年交換

I. 長期交換 (1年間)

複数のホストファミリー宅に滞在し、現地の学校に通う。(15歳～18歳)

II. 短期交換 (数日～数週間)

主に春休みや夏休み期間中に実施
(15歳～18歳)

III. 新世代交換 (数週間～6ヶ月)

30歳までの大学生や社会人が人道的奉仕活動や職業上のスキルを磨き、国際経験を積む。個人またはグループ。必ずしも双方の交換とは限らない。

④ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA)

クラブ・地区・多地区合同で組織するリーダー

シップ養成プログラム。参加者の年齢制限はないが、ほとんどが中高生、大学生、若い成人を対象としている。

2540地区では以上のプログラムのうちインターアクトクラブが県内7高校において10クラブの支援により活動しています。私も藤里と小坂での年次大会に参加させていただきましたが、支援している各クラブの会員、顧問の先生、そして生徒たちが協力しながら情報交換や交流を深めていたことに感銘を受けました。もっと多くのロータリーアンに知っていただきたいと感じました。

②のローターアクトクラブは2012年能代クラブが再開しましたが、現在は残念ながら休会中です。③青少年交換、④ロータリー青少年指導者養成プログラムは行われていません。

地区内各クラブでは、地域のニーズに応じた様々な青少年奉仕活動が行われ、若い世代の育成に地道に取り組んでいるように思います。

しかし、ロータリーの未来 (RI、地区、クラブ) を考えた場合、ロータリーを理解し、国際奉仕・社会奉仕・職業奉仕の理念を継承していく若い人達の育成は今後どうしても必要なことと思われま

す。特に高齢化率が全国一である秋田県にあっては、青少年奉仕に関して今後、地区・各クラブ共通の課題としていきたいものです。



2017-2018年度ガバナー
Yanagiya Etsuhiro
柳谷悦磨

私たちを一つにするビジョン



親愛なるロータリアンの皆さん、ロータリーは、大規模で非常に複雑な組織です。本号が印刷される時点で、3万5,633のクラブが世界のほぼ全ての国にあり、約120万人の会員がいます。

ローターアクト、インターアクト、ロータリー青少年交換、RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）、RCC（ロータリー地域社会共同隊）、ロータリー平和センターなどのプログラムのほか、国、地区、地域レベルのプログラムやプロジェクト、財団が支援するプロジェクトがあり、何十万という人が参加しています。血液バンクからフードバンク、学校衛生からポリオ撲滅まで、ロータリーの名を冠するプロジェクトも毎年、数え切れないほど生まれています。ロータリークラブが創設されてから113年が経過した今、ロータリーの奉仕活動は世界中に広がっています。

日々の、あるいは週単位の奉仕活動は、地域、国、クラブによって大きく異なり、それぞれのクラブに独自の歴史、優先項目、アイデンティティーがあります。また、ロータリアンの個性や一人一人の奉仕に対する目的意識も全て異なります。ロータリーは地域ごとの独自の方法が尊重される組織ですから、会員やクラブがそれぞれに、最も適した方法で奉仕することに、何の問題もありません。

ただし、私たちの強みである多様性は、私たちの組織としてのアイデンティティーに難題を投げ掛けます。ロータリーという名称を知っている人は多くても、その活動内容、その構成、存在理由を理解している人はごく一部です。ロータリーの中でも、ロータリーという組織、全体の目標、プログラムの内容や範囲を十分に理解していない会員が大勢います。これらの難題は、効果的な奉仕を実施するためだけでなく、奉仕活動や会員増強に取り組み、パートナーシップを強化していくた

めに不可欠な公共イメージにも重要な意味を持ちます。

数年前に組織全体でこの問題を解決するため、ロータリーのビジュアルとブランドを強化するツールを導入しました。今日、私たちはこれらのツールを使いながら、「世界を変える行動人」という新しいグローバル広告キャンペーンを実施しています。このキャンペーンは、ロータリーの補助金を利用して自分たちの地域社会で変化をもたらしている私たちの活動を紹介するものです。昨年6月、RI理事会は私たちの活動の多様性を結ぶ一つの目的とロータリーのアイデンティティーを反映した新しいビジョン声明を、採択しました。

Together, we see a world where people unite and take action to create lasting change—cross the globe, in our communities, and in ourselves.

「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

どこに住んでいても、どんな言語を話していても、どんな活動をしていようとも、私たちのビジョンは同じです。世界をより良い場所にできると信じ、そのために私たちはみな活動しています。ロータリーは、世界をより良くする機会を与えてくれるから、私たちはここにいるのです。「ロータリー：変化をもたらす」のテーマを通じて、一つになって行動を起こしましょう。

2017-2018年度国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズブリー

中区IM開催報告

中区本荘由利分區 ガバナー補佐 池田 俊郎

4月14日(土)、桜も咲き始めた本荘由利地区、柳谷悦麿ガバナー、富樫龍紀ガバナーエレクトをお迎えし、中区IMが開催されました。

開会の点鐘には、台湾宜蘭東ロータリークラブより当クラブに創立三十周年に寄贈されました銅鑼を打ち、ガバナーより挨拶を頂き始めました。講師には、ブラウブリッツ秋田 代表取締役社長の岩瀬浩介氏をお願いし、「スポーツで地域に夢と元気を」と題し、自身が子供の頃に誕生した鹿島アントラーズのことと触れ、住

民が地元を誇りを持ち始め、スポーツが街の活性化と経済に大きく貢献したと話されました。質疑応答を終え柳谷ガバナーから総評を頂き無事会が終了し、懇親会に移りました。

懇親会は富樫龍紀ガバナーエレクトの乾杯で始まり、一年間の活動を語り合ったり、そして次年度のスタッフへの支援を誓い合いました。村上康継ガバナー補佐の音頭の元、銅鑼での点鐘に合わせての一本めめをもって中締とし、無事すべてが終了しました。



4月15日(日) 2018学年度ロータリー米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション 開催報告 秋田中央RC/地区委員長 阿部 大助

4月15日(日) 16:00よりホテルメトロポリタン秋田において、2018学年度ロータリー米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーションが開催されました。新規奨学生5名に加え、継続奨学生1名(2名は就活等の理由で欠席)、カウンセラーをはじめとする世話クラブの方々や秋田大学の指導教官にもご参加いただき、37名での開催となりました。

カウンセラーに対して心得や役割等を説明した後、奨学生に対して、ロータリークラブについての説明や、本奨学事業の経緯や特徴、奨学生としての義務や期待されることについて、説明を行いました。また柳谷悦磨ガバナーより4月分奨学金



の支給がされました。

懇親会は、奨学生へのバッチ贈呈や奨学生紹介の後、村上勘一パストガバナーの乾杯の挨拶で始まりました。出席者に今後の抱負、期待などをスピーチしていただき、終始和やかな雰囲気での親睦を深めることができました。

最後は「手に手つないで」の合唱、佐藤博明パストガバナーの中締めで閉会となりました。



2018学年度ロータリー米山記念奨学生の皆さん

ゲンバオ トアン さん (新規)

出身 ベトナム
大学 秋田大学
世話クラブ 秋田RC



リー ロイ ジャシュン さん (新規)

出身 米国
大学 国際教養大学
世話クラブ 秋田東RC



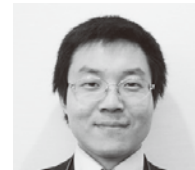
鄭 化氷 (テイ カヒョウ) さん (新規)

出身 中国 遼寧省
大学 秋田大学
世話クラブ 秋田港RC



黄 少普 (コウ ショウフ) さん (新規)

出身 中国 河南省
大学 秋田大学
世話クラブ 秋田西RC



李 怡嫻 (リー イーシェン) さん (新規)

出身 マレーシア
大学 秋田大学
世話クラブ 湯沢RC



ティオ チェンズン さん (継続)

出身 マレーシア
大学 秋田大学
世話クラブ 秋田南RC



ブイ ティ ユエン さん (継続・就活にて欠席)

出身 ベトナム
大学 秋田大学
世話クラブ 秋田中央RC

頼 柏惇 (ライ ポウツン) さん (継続・留学中)

出身 台湾
大学 国際教養大学
世話クラブ 潟上RC

以上8名です。よろしくお願いいたします。

PHF・米山功労者ご紹介

○湯沢ロータリークラブ

高橋 厚二 Takahashi Koji

表彰分類	2018-2019年度 クラブ会長
PHF1回目	2017-2018年度 会長エレクト
	入会年月日 1998年7月



新会員のご紹介 ようこそロータリーへ

○秋田東ロータリークラブ

芦名 洋亮 Ashina Hiroaki

職業分類	廃棄物処理・資源化	役職	代表取締役
勤務先	株ナチュラルエナジージャパン	入会年月日	2018年2月19日
		紹介者	佐藤 文信



○秋田東ロータリークラブ

廣嶋 正彦 Hiroshima Masahiko

職業分類	清酒醸造	役職	常務取締役
勤務先	秋田酒類株式会社	入会年月日	2018年3月19日
		紹介者	大門 一平



○横手南ロータリークラブ

藤間 宗浩 Fujima Munehiro

職業分類	損害保険	役職	支社長
勤務先	損害保険ジャパン日本興亜株	入会年月日	2018年4月1日
		紹介者	



○湯沢ロータリークラブ

安田 貴之 Yasuda Takayuki

職業分類	酒類製造業	役職	常務取締役
勤務先	秋田県発酵工業株	入会年月日	2018年4月19日
		紹介者	高橋 清幸



物故会員



○仁賀保RC

菊地 平七 会員

2018年4月7日ご逝去 (享年80)

●職業分類：ホテル

●ロータリー歴

1996年11月21日入会

ガバナー事務所からお願い

会員の入退会報告

RI人頭分担金などの請求額はMy Rotaryのデータベースに記録されている7月1日現在の会員情報を基に計算されます。このため、会員情報は7月1日までに必ず更新していただきますようお願いいたします。請求書の修正や金額調整はできませんので、正確な会員情報の登録をお願いいたします。また、次年度クラブ役員情報も併せて更新をお願いいたします。

ロータリークラブセントラルの目標達成状況報告

報告期日は6月30日(土)までとなっております。My Rotaryクラブセントラルより、設定した目標に対する達成状況の報告をお願いいたします。

国際奉仕プロジェクト基金納入

下期の納入期限は6月29日(金)となっております。
会計処理上、期限厳守にてご対応いただけますようお願い申し上げます。

Rotary Zones 1 & 2 & 3



コーディネーター NEWS

2018年5月号

発行：Zones 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター
第3ゾーン担当

■「時勢は人を作る(勝海舟:氷川清話)」

今年の国際協議会に出席されたガバナーエレクトの皆様には研修を終えられて新たな気持ちでガバナー一年度に備えておられるものと思います。

来年度のラシン会長のテーマは「インスピレーションになろう」であります。今年度のライズリー会長の「ロータリー:変化をもたらす」のテーマの延長線上のテーマではないでしょうか。しかし、インスピレーションをどのようにロータリアンに理解してもらおうことができるかが難題であろうかと考えます。

私は「時勢は人を作る(勝海舟:氷川清話)」という言葉が、ラシン会長の意図するところではないかと考えます。ロータリアンがロータリーの意義を社会に理解してもらうために、若者を巻き込んで共に行動を起こすことが求められています。時勢を見失ってはなりません。

先日の日台親善会議に出席された方も多くと思いますが、台湾、韓国そして日本に見られる東洋的な考え方や欧米諸国の考え方に違いがあるように思われますが、目指す理念は同じであると思います。

国際ロータリー 理事 石黒慶一

■「地域社会を変える行動人」

「世界を変える行動人」について、皆様は昨年来RIから発信されてくる数多くのパンフや写真をご覧になっていらっしゃるかと思います。「世界を変える行動人ロータリアン」の様子を一般社会へ伝えることは、ロータリーの公共イメージ向上という観点から大事なことであります。

一方、各クラブと地区にとって重要なことは、ロータリアンがそれぞれの「地域社会」で世の為、人の為に日々活動していることを地元の人々に先ずよくご理解頂くことです。「世界を変える行動人」はその延長線上にあります。原点となる「地域社会を変える行動人」は皆様方のそれぞれのクラブや地区にいらっしゃいます。



来たれ学友中心の若者の集い
坂出東四国ロータリー衛星クラブ
入会金1万円・年会費7万円
衛星クラブ議長

3月末東京で開かれました「会員基盤向上セミナー」で「地域社会を変える行動人」の一人として、四国地域を中心にカバーする「坂出東四国ロータリー衛星クラブ」をこの度立ち上げられました2670地区直前ガバナーのARPIC前田直俊さんを紹介致しました。この新クラブは学友を中心に、現代社会の多様な入会候補者のニーズを汲み取ることが出来る会員構成で設立準備を進められました。

日本全体の会員純増率は、過去5年間のDataでは、ほぼ+/-ゼロに近い数字であり、40歳以下の会員数は僅か1%ほどです。今後の5年間は、会員の高齢化が更に進み、既存クラブでの純増は極めて難しい状況が続くと思われます。従いまして会員数の伸び余地が残されているのは、クラブ運営を多様化した「衛星クラブ」や「新型クラブ」ということになりそうです。その様なクラブが増えて行きますと、既存クラブの運営も次第に変化して行くのではないのでしょうか。日本では女性会員の入会が1989年に可能になってから30年近くが経過しやっと6%を占めるようになりました。

日本は変革に時間が掛かる国ですが、私達の工夫と努力次第で国際水準への到達は可能と前向きに捉えて行きましょう。

第3ゾーン ロータリー公共イメージコーディネーター 横山守雄

■「ロータリー活動の実働部隊はクラブ会員である」

言うまでもないことですが、ロータリー活動の具体的実働部隊はクラブの会員であり、その直接のリーダーがクラブ会長です。クラブの会長がやる気を起こさなければ、如何にRI会長やガバナーが旗を振ってもどうにもならないし、逆にクラブ会長がやる気になればかなりの計画が実現します。そして、クラブ会長は地区ガバナーのやる気の強弱を感じて行動してくれる可能性があります。従って、ロータリー活動を活発化するためには、ガバナーが如何にしてクラブ会長にやる気を起こさせるかだと思います。

そのガバナーを支援するのがRI会長であり、私たちRI国内委員団だろうと思っています。ところが、例えば私は九州4地区担当のARCですが、私の所属する第2700地区の事情はある程度把握できているし、ガバナーに対しても具体的な支援が可能ですが、他の3地区については支援が限られます。そこで、今年度は主として自分の地区で会員増強に効果があるだろうと思われる方法について試行錯誤して、その効果をみて来年度からは他の3地区のガバナーにも具体的な方法で本格的に働きかけようと思っています。幸い今年度、第2700地区の安増ガバナーは5年間で会員を6%、つまり1年で1.2%の増強を目標にするという第一次5カ年計画を立てています。現在の会員増の勢いから見ると目標達成は簡単ではないと思われませんが、例年よりは多い会員増が期待され、6月末が待たれます。

話の次元は変わりますが、既存のクラブの会員増強も必要ですが、ロータリー活動の真の活性化には、従来型のクラブとは異なるクラブ運営に柔軟性を持った新しいタイプのクラブを新設して、奉仕の心と活発で実際の社会奉仕活動を好む若い世代の会員を増やすことが必要であり、このプロジェクトに取り組むリーダーを養成することが困難であるけれど極めて重要だと思います。女性に期待したいですね。

第3ゾーン ロータリーコーディネーター補佐 穴井元昭

柳谷悦磨ガバナーより

今月のことば

人に施したる利益を
記憶するなかれ
人より受けたる恩恵を
忘るるなかれ
バイロン

文庫通信368号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

◎「私がロータリアンになって学んだこと」
田中作次 2017 1p
(D.2660地区大会参考資料)

◎「素晴らしいロータリアンであり続けるために」
渡辺好政 [2018] 3p (D.2790地区大会記念誌)

◎「奉仕の理想(理念)と職業奉仕論について」
渡邊宏二 2018 2p (D.2530月信)

◎「これからのロータリーを考えるー規定審議会より見えるものー」
三木明 2018 7p (D.2780地区大会報告書)

◎「『四つのテスト』に対する愚見」
岡田幹矢 2018 1p (D.2710月信)

◎「ロータリーの今日的課題」 鈴木秀憲 [2018] 17p
(D.2530地区大会記念誌)

◎「会員増強の新しい考え方」 2018 2p (D.2650月信)

◎「会員増強の発展(3つの方法があります)」
加藤玄静 2017 1p (D.2660地区大会参考資料)

◎「会員維持のための12のポイント」
加藤玄静 2017 1p
(D.2660地区大会参考資料)

◎「夢を語り、現在(いま)を刷新(ガバナー月信ロータリーコラム総集編)」
刀根荘兵衛 2017 67p

(上記申込先:ロータリー文庫)

分区	クラブ名	6月末 会員数	7月1日 会員数	3月末 会員数	女性 会員数	40歳未満 会員数	増減	例会出席率
大館・鹿角	大館	36	36	36	1	1	0	51.43%
	花輪	19	19	21	1	1	2	82.52%
	鷹巣	14	14	16	1	0	2	72.50%
	大館北	18	18	19	3	0	1	60.53%
	十和田秋田	27	27	27	0	1	0	82.72%
	大館南	35	35	36	1	0	1	68.06%
能代・男鹿	大館中央	17	17	17	1	0	0	85.29%
	能代	56	57	56	5	4	-1	59.12%
	能代南	9	9	10	1	0	1	70.00%
	男鹿	12	12	12	3	1	0	94.40%
	二ツ井	9	9	9	1	0	0	77.80%
	五城目	14	14	14	0	0	0	55.00%
	潟上	32	32	33	0	0	1	70.35%
	男鹿北	16	16	16	0	2	0	78.00%
秋田	山本	21	22	20	0	2	-2	90.00%
	能代白神	14	14	15	7	0	1	76.67%
	秋田	93	93	82	4	0	-11	77.00%
	秋田東	72	72	77	4	4	5	100.00%
	秋田港	37	37	39	3	0	2	86.17%
	秋田北	46	46	50	2	0	4	100.00%
本荘・由利	秋田南	25	25	25	1	1	0	89.33%
	秋田中央	37	37	40	2	1	3	78.75%
	秋田西	12	12	17	3	1	5	63.11%
	本荘	31	31	30	0	0	-1	68.15%
	矢島	10	10	10	0	0	0	70.00%
	仁賀保	9	9	9	0	0	0	100.00%
大仙・仙北	象潟	7	7	7	0	0	0	78.00%
	本荘東	21	21	21	0	1	0	86.40%
	本荘南	9	9	9	0	0	0	100.00%
	大曲	53	54	55	5	3	1	73.78%
	角館	11	11	12	1	2	1	90.60%
	大曲南	15	15	13	2	0	-2	100.00%
横手・湯沢	大曲中央	11	11	11	4	1	0	100.00%
	田沢湖	16	16	16	1	1	0	93.75%
	大曲仙北	14	14	14	4	0	0	87.00%
	湯沢	62	61	63	0	1	2	59.02%
	横手	63	63	64	4	1	1	78.80%
	横手南	66	65	64	2	2	-1	96.84%
合計	西馬音内	16	16	16	1	6	0	75.00%
	湯沢南	19	17	19	0	4	2	65.78%
	稲川	7	7	7	2	0	0	93.00%
	横手東	13	12	13	1	0	1	80.77%
合計	42RC	1124	1,122	1,140	71	41	18	80.13%

◆2017年7月1日 会員数 1,122名
◆2018年3月末日 会員数 1,140名

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日